

数量計算一覧表

種 種	細 別	名 称・規 格	(1)	(2)	合 計 数 量
人孔鉄蓋調整取替工 【夜間】	人孔鉄蓋調整取替工	雨水侵入防止型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-25) 蓋厚さ11cmタイプ	5	-	5 組
		調整器具(コマ型調整器具)	5	-	5 組
		コンクリート用アンカプラグ M16	15	-	15 本
		コンクリート削孔(ハンマドリル38mm)	15	-	15 孔
		調整リング用ボルトセット	5	-	5 組
		超早強性無収縮モルタル 25kg入り(調整部用)	4.15	-	5 袋
		調整リング(I種) H=100	5	-	5 個
		マンホール鉄蓋(受枠とも)設置工<コンクリートブロック使用あり>	5	-	5 箇所
		マンホール鉄蓋(受枠とも)撤去工<コンクリートブロック使用あり>	5	-	5 箇所
人孔鉄蓋調整取替工 【昼間】	人孔鉄蓋調整取替工	雨水侵入防止型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-14) 蓋厚さ11cmタイプ	-	2	2 組
		調整器具(コマ型調整器具)	-	2	2 組
		コンクリート用アンカプラグ M16	-	6	6 本
		コンクリート削孔(ハンマドリル38mm)	-	6	6 孔
		調整リング用ボルトセット	-	2	2 組
		超早強性無収縮モルタル 25kg入り(調整部用)	-	1.89	2 袋
		調整リング(I種) H=100	-	1	1 個
		マンホール鉄蓋(受枠とも)設置工<コンクリートブロック使用あり>	-	2	2 箇所
		マンホール鉄蓋(受枠とも)撤去工<コンクリートブロック使用あり>	-	2	2 箇所
土工 【夜間】	掘削	床掘(人力)	0.75	-	0.7 m ³
	埋戻	埋戻(M30)(人力)	1.00	-	1.0 m ³
	発生土処理	発生土運搬(機械積込) 現場→仮置場	0.75	-	0.7 m ³
土工 【昼間】	掘削	床掘(人力)	-	0.34	0.3 m ³
	埋戻	埋戻(RC40)(人力)	-	0.12	0.1 m ³
		埋戻(M30)(人力)	-	0.24	0.2 m ³
	発生土処理	発生土積込(仮置場)	0.75	-	0.7 m ³
		発生土運搬(機械積込) 仮置場→処分地	0.75	-	0.7 m ³
		発生土運搬(機械積込) 現場→処分地	-	0.34	0.3 m ³

数量計算一覧表

種 種	細 別	名 称・規 格	(1)	(2)	合 計 数 量
付帯工 【夜間】	舗装版切断	舗装版切断工	32.00	－	32.0 m
	舗装版破碎	舗装版破碎工 機械	11.05	－	11.0 m ²
	表層	舗装復旧 t=5cm	11.05	－	11.0 m ²
	殻運搬処分	アスファルト殻運搬・処理 機械積込 現場→仮置場	0.55	－	0.55 m ³
		コンクリート殻運搬・処理 機械積込 現場→仮置場	0.15	－	0.15 m ³
		撤去物積込運搬 現場→仮置場	1	－	1 回
付帯工 【昼間】	舗装版切断	舗装版切断工	－	12.80	12.8 m
	舗装版破碎	舗装版破碎工 機械	－	4.42	4.4 m ²
	表層	舗装復旧 t=3cm	－	4.42	4.4 m ²
	殻運搬処分	アスファルト殻運搬・処理 機械積込 仮置場→処分地	0.55	－	0.55 m ³
		アスファルト殻運搬・処理 機械積込 現場→処分地	－	0.13	0.13 m ³
		コンクリート殻運搬・処理 機械積込 仮置場→処分地	0.15	－	0.15 m ³
		コンクリート殻運搬・処理 機械積込 現場→処分地	－	0.06	0.06 m ³
		濁水運搬	1	1	2 台
		撤去物積込運搬 仮置場→処分地	1	－	1 回
		撤去物積込運搬 現場→処分地	－	1	1 回
		As殻処分	0.55	0.13	0.68 m ³
		Co殻処分 無筋構造物	0.15	0.06	0.21 m ³
		舗装濁水処分 (As)	0.074	0.015	0.08 m ³
		既設鉄蓋処分	0.38	0.15	0.53 t
交通管理工 【夜間】	交通誘導警備員	交通誘導員	1	－	1 式
交通管理工 【昼間】	交通誘導警備員	交通誘導員	－	1	1 式

(1) 人孔鉄蓋調整取替工 (φ 600)													5	箇所									
番号	舗装版切断 (m)					舗装版 破碎幅 (m) W1	舗装版 破碎幅 (m) W2	掘削径 (m) B	調整前 作業高 (m) H1	調整後 作業高 (m) H2	調整高 (m) H2-H1	鉄蓋 φ 600		調整 モルタル高 (m) t	コマ型 調整 器具 (組)	アンカー (本)	調整リング φ 600				既設蓋径	備考	
	舗装版 切断幅 w1	切断 本数 n1	舗装版 切断幅 w2	切断 本数 n2	舗装版 切断 延長							T-14 (受枠 付)	T-25 (受枠 付)				50	100	150	200			
人孔1	1.6	2	1.6	2	6.4	1.6	1.6	1.4	0.26	0.26	0.00		1	0.05	1	3		1			φ 670	夜間	
人孔2	1.6	2	1.6	2	6.4	1.6	1.6	1.4	0.26	0.26	0.00		1	0.05	1	3		1			φ 670	夜間	
人孔3	1.6	2	1.6	2	6.4	1.6	1.6	1.4	0.24	0.24	0.00		1	0.03	1	3		1			φ 670	夜間	
人孔4	1.6	2	1.6	2	6.4	1.6	1.6	1.4	0.26	0.26	0.00		1	0.05	1	3		1			φ 670	夜間	
人孔5	1.6	2	1.6	2	6.4	1.6	1.6	1.4	0.25	0.25	0.00		1	0.04	1	3		1			φ 670	夜間	
平均						1.60	1.60	1.4	0.25	0.25	0.00			0.04									
合計					32.0							0	5	0.22	5	15	0	5	0	0			

(1)人孔鉄蓋調整取替工(φ 600)			施工場所	1号路線		番号	人孔1～人孔5			
断面図			材 料		雨水侵入防止型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-25) 蓋厚さ11cmタイプ	5	組	調整リング' H=100	5	個
					調整器具(コマ型調整器具)	5	組			
					コンクリート用アンカブ'ラク' M16	15	組			
					調整リング用ボルトセット	5	組			
					超早強性無収縮モルタル 25kg入り (調整部用)	4.15	袋			
平面図			土工							
			掘削(人力)		$\left(1.40^2 - 0.82^2 \right) \times \pi / 4 \times \left(0.25 - 0.10 \right) = 0.15 \text{ m}^3$ $0.15 \times 5 \text{ 箇所} = 0.75 \text{ m}^3$					
			埋戻(M-30) (人力)		$\left(1.40^2 - 0.82^2 \right) \times \pi / 4 \times \left(0.25 - 0.05 \right) = 0.20 \text{ m}^3$ $0.20 \times 5 \text{ 箇所} = 1.00 \text{ m}^3$					
			発生土処分		0.75 m ³					
			舗装版切断		32.00 m					
			濁水処分		$0.023 \times 0.10 \times 32.00 = 0.074 \text{ m}^3$					
			舗装版破砕 (機械)		$1.60 \times 1.60 - 0.67^2 \times \pi / 4 = 2.21 \text{ m}^2$ $2.21 \times 5 \text{ 箇所} = 11.05 \text{ m}^2$					
			As殻処分		$11.05 \times 0.05 = 0.55 \text{ m}^3$					
			舗装復旧 5cm		$1.60 \times 1.60 - 0.67^2 \times \pi / 4 = 2.21 \text{ m}^2$ $2.21 \times 5 \text{ 箇所} = 11.05 \text{ m}^2$					
			Co殻処分		$\left(0.82^2 - 0.60^2 \right) \times \pi / 4 \times \left(0.25 - 0.11 \right) = 0.03 \text{ m}^3$ $0.03 \times 5 \text{ 箇所} = 0.15 \text{ m}^3$					
			モルタル使用量		$\left(0.82^2 - 0.60^2 \right) \times \pi / 4 \times 0.220 / 0.013 = 4.15 \text{ 袋}$					
			既設鉄蓋処分		$0.076 \times 5 \text{ 箇所} = 0.38 \text{ t}$					
			既設鉄蓋横込運搬		1 回					
			鉄蓋スクラップ処分		$0.076 \times 5 \text{ 箇所} = 0.38 \text{ t}$					

(2) 人孔鉄蓋調整取替工 (φ 600)												2	箇所									
番号	舗装版切断 (m)					舗装版 破碎幅 (m)	舗装版 破碎幅 (m)	掘削径 (m)	調整前 作業高 (m)	調整後 作業高 (m)	調整高 (m)	鉄蓋 φ 600		調整 モルタル高 (m)	コマ型 調整 器具 (組)	アンカー (本)	調整リング φ 600				既設蓋径	備考
	舗装版 切断幅	切断 本数	舗装版 切断幅	切断 本数	舗装版 切断 延長							T-14 (受枠 付)	T-25 (受枠 付)				50	100	150	200		
	w1	n1	w2	n2		W1	W2	B	H1	H2	H2-H1			t								
人孔6	1.6	2	1.6	2	6.4	1.6	1.6	1.4	0.29	0.28	-0.01	1		0.07	1	3		1			φ 670	昼間
人孔7	1.6	2	1.6	2	6.4	1.6	1.6	1.4	0.14	0.14	0.00	1		0.03	1	3					φ 670	昼間
平均						1.60	1.60	1.4	0.22	0.21	-0.01			0.05								
合計					12.8							2	0	0.10	2	6	0	1	0	0		

(2) 人孔鉄蓋調整取替工 (φ 600)

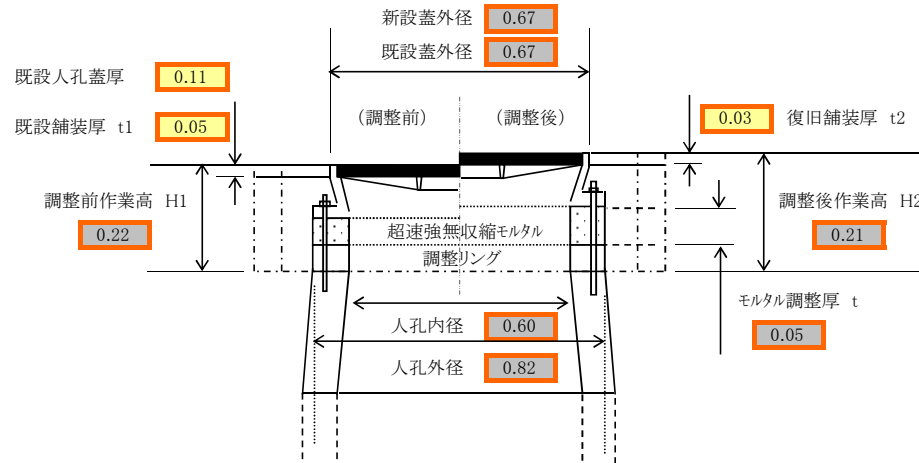
施工場所

2号路線

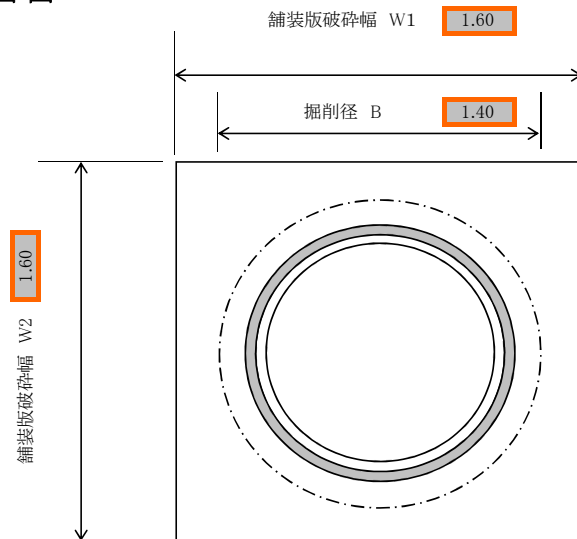
番号

人孔6～人孔7

断面図



平面図



材 料

雨水浸入防止型人孔鉄蓋(受枠付)
甲府市型 φ600mm(T-14) 蓋厚さ11cmタイプ
調整器具(コマ型調整器具)
コンクリート用アンカプ"ラク" M16
調整リング用ボルトセット
超早強性無収縮モルタル 25kg入り
(調整部用)

2	組	調整リング' H=100	1	個
2	組			
6	組			
2	組			
1.89	袋			

土工

掘削(人力)	$(1.40^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.22 - 0.05) = 0.17$	m ³
	0.17×2 箇所 =	0.34 m ³
埋戻(RC-40)	$(1.40^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.21 - 0.12 - 0.03)$	
	= 0.06 m ³ 0.06×2 箇所 =	0.12 m ³
埋戻(M-30) (人力)	$(1.40^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times 0.12$	0.12 m ³
	0.12×2 箇所 =	0.24 m ³
発生土処分	0.34	m ³
舗装版切断	12.80	m
濁水処分	$0.023 \times 0.05 \times 12.80 =$	0.015 m ³
舗装版破碎 (機械)	$1.60 \times 1.60 - 0.67^2 \times \pi / 4 =$	2.21 m ²
	2.21×2 箇所 =	4.42 m ²
As殻処分	$4.42 \times 0.03 =$	0.13 m ³
舗装復旧 3cm	$1.60 \times 1.60 - 0.67^2 \times \pi / 4 =$	2.21 m ²
	2.21×2 箇所 =	4.42 m ²
Co殻処分	$(0.82^2 - 0.60^2) \times \pi / 4 \times (0.22 - 0.11) =$	0.03 m ³
	0.03×2 箇所 =	0.06 m ³
モルタル使用量	$(0.82^2 - 0.60^2) \times \pi / 4 \times 0.100 / 0.013 =$	1.89 袋
既設鉄蓋処分	0.076×2 箇所 =	0.15 t
既設鉄蓋積込運搬	1	回
鉄蓋スクラップ処分	0.076×2 箇所 =	0.15 t